

(2) 富士見市男女共同参画プラン（第4次）前半の評価及び課題について

資料 3

①達成度（経年変化）

達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
0…その他	3	2	0	0
1…未実施	2	0	0	0
2…実施した(課題有)	33	15	7	6
3…実施した (年度目標達成)	143	164	174	175

※単位は個数

96.7%達成

No.	令和6年度の達成度2の取組と理由（6事業）	課題	達成度
I 1	人権教育・啓発	水谷東公民館	熟年学級への男性の参加が少ない
I 5	メディア・リテラシーの啓発	人権・市民相談課	毎年の実施が困難（評価指標）
I 11	進路指導（社会体験事業）	学校教育課	コロナ禍で中止した事業所の協力再開が遅れている
II 21	条例の周知	生涯学習課	県の青少年健全育成条例や市いじめ防止条例の周知が課題
IV 78	ファミリーサポートセンター事業	子ども未来応援センター	提供会員の減少(高齢化)
V 94	男性の地域参画促進	水谷東公民館	熟年学級への男性の参加が少ない

※令和6年度の達成度は全体で96.7%

②前半の評価及び課題

前半評価

A…想定以上に進捗がある

A…7

B…順調に進捗している

B…171

C…進捗が遅れが出ている

C…3

No.	前半の評価がAの取組と理由（7事業）	評価	前半評価
II 22	相談体制の充実(いじめ)	教育相談室	出張相談など、アウトリーチ支援を広げている。
II 40	性の多様性の啓発	職員課	男女共同参画職員研修の中で啓発ができている。
II 44	相談体制の充実(多様な性)	教育相談室	要望に沿いながら、プロセスを大事に支援をしている。
IV 68	男女共同参画職員研修	職員課	毎年実施し、広く職員の啓発ができている。
IV 70	事業者としての市の取り組み	職員課	男性職員の育児休業取得率が95%となっている。
IV 81	子育て相談・教育支援センター	教育相談室	延べ1,461件(R6)の相談を受け、支援をしている。
IV 82	特別支援教育相談の充実	教育相談室	延べ726件(R6)の相談を受け、病院や大学とも連携している。

No.	前半の評価がCの取組と理由（3事業）	課題	前半評価
IV 52	審議会の女性参画促進	全課	目標値40%に届いていない（現状33.1%）
IV 53	女性職員の管理職割合の増加	職員課	目標値25%に届いていない（現状20.5%）
IV 78	ファミリーサポートセンター事業	子ども未来応援センター	目標値238人に届いていない（現状196人）